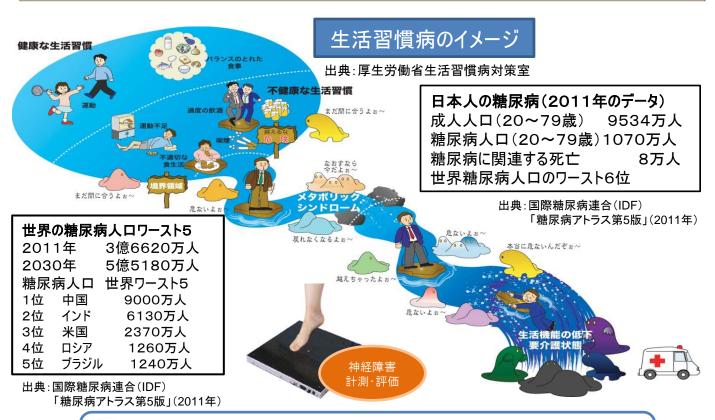
足底感覚評価装置の研究開発

(株)飛鳥電機製作所・篤友会リハビリテーションクリニック・昭和大学保健医療学部・(独)産業技術総合研究所

糖尿病性神経障害の早期発見・重症化予防をめざして

生活習慣病である糖尿病は多くの合併症を伴いますが、神経障害は最も早期に出現します。糖尿病性神経障害は自覚しづらい上、重症化すると痛みを感じなくなる危険があります。神経障害の有無や重症度の簡便かつ短時間での測定が課題となっているため、専門知識がない者でも短時間で容易に再現性の高い神経障害評価が可能で、糖尿病のスクリーニングや重症度把握に効果を発揮する装置を開発中です。本装置による糖尿病の早期発見や重症化予防が可能となれば、多大な国民医療費の抑制につながると期待できます。



- 健康寿命の延伸・QOL維持向上
- 高齢者・生活習慣病患者の介護・医療費用の抑制